

《キャリアイメージ》

区分	薬学・薬剤師		薬学・薬剤師	
	異動・配属の考え方	必要とされる知識・能力	取得が望ましい資格等	受講すべき研修等
新規採用	<p>基礎的な技術・知識の習得や適切な指導を受けることに適した所属に配属する。可能な限り、地方機関での勤務を優先する。</p> <p>【本庁】 医薬安全課、生活衛生課、健康対策課 【地方機関】 保健所、衛生研究所、食品衛生検査所、医療療育総合センター、県立病院 等</p>	<p>【採用3年目まで】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬学職員としての基礎固め ・環境衛生、食品衛生、薬事衛生及び感染症対策関係法令の基礎知識(本庁・保健所) ・調剤、服薬指導など病院薬剤師に必要な基礎知識・技術(病院) ・調査研究、試験検査技術など研究・試験検査担当者に必要な基礎知識・技術(衛研、食検、保健所) 	<p>薬剤師免許(必須)</p>	<p>【保健医療局研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任保健医療局職員研修 ・新任衛生関係技術職研修 <p>【業務研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康危機管理研修 ・骨髄提供希望者登録業務担当者研修 ・薬事衛生管理研修
技師・主任 (採用後8年間)	<p>幅広い視野や知識・能力を習得するとともに適性を見出すため、下記の内容が経験できるよう計画的に異動を行う。</p> <p>① 環境衛生部門及び食品衛生部門を経験する。(保健所、衛生研究所、食品衛生検査所を含む。) ② 可能な限り本庁と地方機関を経験する。</p> <p>【本庁】 ・保健医療局本庁各課等 【地方機関】 ・保健所、衛生研究所、食品衛生検査所等 ・県立病院</p>	<p>【採用8年目まで】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境衛生、食品衛生、薬事衛生及び感染症対策関係法令の専門知識(本庁・保健所) ・調剤、服薬指導など病院薬剤師に必要な専門知識・技術(病院) ・調査研究、試験検査技術など研究・試験検査担当者に必要な専門知識・技術(衛研、食検) 	<p>・認定薬剤師(病院)</p>	<p>・麻薬取締員研修</p> <p>・食品衛生監視員研修</p> <p>・HACCP基礎研修</p> <p>・食品衛生監視業務担当者研修</p> <p>・感染症に関する研修</p> <p>・エイズ担当者研修</p> <p>・新型インフルエンザ対策研修</p> <p>・感染症予防指導者セミナー</p> <p>・国立保健医療科学院派遣研修</p>
主任級 (9年目以降)	<p>職務分野の偏りが無いように幅広い職務経験を積み重ね、適性を見出すとともに、実務の中心的役割を担う職員を目指す。</p> <p>薬事監視員：医薬安全対策 ↔ 環境衛生監視員：生活環境安全・感染症対策 ↔ 食品衛生監視員：食品安全対策 ↔ 試験研究、試験検査 ↔ 病院薬剤師：調剤業務等</p>	<p>【採用9年目以降主査級昇任まで】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い職務経験 ・実務の中心的役割を担うために必要な知識・能力 	<p>・GMP(PIC/S)リーダー調査員、シニア調査員(本庁、保健所)</p>	<p>・新型インフルエンザ対策研修</p> <p>・感染症予防指導者セミナー</p> <p>・国立保健医療科学院派遣研修</p>
主査級	<p>課題を設定し自ら取り組むことにより、薬学・薬剤師職としての能力・資質に磨きをかけ、後輩の指導・育成とともに、実務の中心的役割を担う職員をめざす。</p> <p>○本庁と地方機関を経験 ○実務経験を通じ薬学の専門能力・技術力を修得 ○地域の課題に適切に対応できる企画・調整・指導能力を修得 ○本庁を経験し企画・調整・指導力を修得</p> <p>○本庁と地方機関を経験 ○実務経験を通じ環境衛生等の専門能力・技術力を修得 ○地域の課題に適切に対応できる企画・調整・指導能力を修得 ○本庁を経験し企画・調整・指導力を修得</p> <p>○本庁と地方機関を経験 ○実務経験を通じ食品衛生等の専門能力・技術力を修得 ○市町村担当者や許認可申請者等との交渉能力を修得 ○本庁を経験し企画・調整・指導力を修得</p> <p>○可能な限り長期間、衛生研究所で試験研究に従事 ○極めて高い専門性と極めて高度な技術を修得 ○職員の適性に留意しながら、保健所・病院を経験</p> <p>○職員の適性に留意しながら、可能な限り県立病院で調剤・服薬指導業務に従事 ○実務経験を通じ高い専門性と高度な技術を修得 ○職員の適性に留意しながら、保健所・本庁を経験</p> <p>薬学・薬剤師職として、高い専門知識・技術力と高度な企画・調整能力を持ち、総合的な視点から判断し行動することができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県民、関係機関、業者等に対する説明、折衝、調整力 ・許認可申請者に対する適切な指導力 ・環境衛生、食品衛生、薬事衛生及び感染症対策等に関する技術面での専門知識 ・病院薬剤師としての専門知識、高度な技術 	<p>・指導薬剤師(病院)</p> <p>・各種専門薬剤師(病院)</p>	<p>【業務研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生監視指導研修
課長補佐級 (主任主査・主任専門員)	<p>薬学・薬剤師職として、高い専門知識・技術力と高度な企画・調整能力を持ち、総合的な視点から判断し行動することができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県民、関係機関、業者等に対する説明、折衝、調整力 ・許認可申請者に対する適切な指導力、対応力 ・環境衛生、食品衛生、薬事衛生及び感染症対策等に関する技術面での専門知識 ・病院薬剤師としての専門知識、高度な技術・部下の育成能力の習得 		
課長補佐 (グループ班長)	<p>グループ班長として、専門分野のリーダーとしての役割を担って業務推進するとともに、人材育成など組織マネジメントを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生等緊急時における対応力 ・「地域保健医療計画」等の県が策定する計画における企画力 		
備考 (その他関連措置)				

ジョブローテーション

知識・能力を習得・発揮